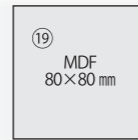


## 追加資料 あんどん②

同じ寸法の木材を組んで作るあんどん①の発展型です。  
この資料は説明書の10, 11ページと合わせて使用してください。



- ・製作難易度 ★★★★★  
→高い(多い)
- ・アレンジ自由度 ★☆☆☆☆
- ・必要時間 ★★★★★
- ・部品数 ★★★★★



### 材料取り図

木材 (t10×20×250 mm)

①	80 mm	②	80 mm	③	80 mm		
④	80 mm	⑤	80 mm	⑥	80 mm		
⑦	80 mm	⑧	80 mm	⑨	80 mm		
⑩	80 mm	⑪	80 mm	⑫	80 mm		
⑬	80 mm	⑭	80 mm	⑮	80 mm		
⑯	80 mm	⑰	30 mm	⑱	30 mm	⑲	80 mm
⑳	70 mm	㉑	60 mm	㉒	100 mm		
㉓	70 mm	㉔	60 mm	㉕	60 mm	㉖	40 mm

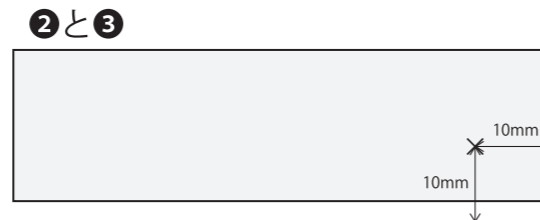
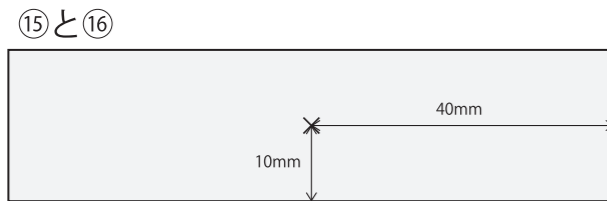
木材 (t20×20×250 mm)

㉗	200 mm
---	--------

※この製作例はウッドベースは作れません。

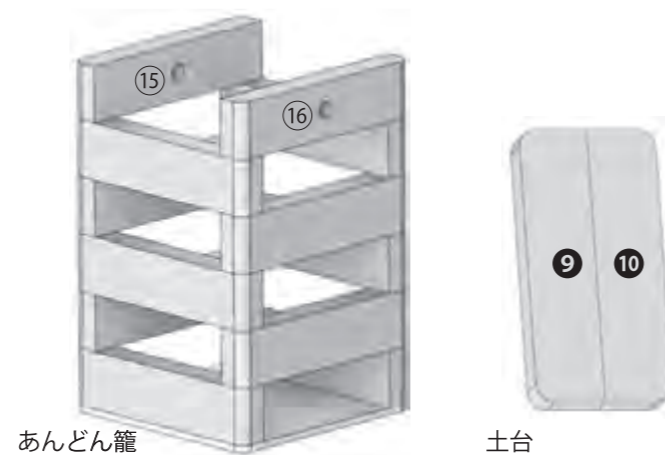
### ・シャフト穴の中心位置のけがきと穴あけ

下図を参考に材料⑮と⑯, ㉒と㉓のそれぞれにけがきをして, その後ボール盤などでφ6 mmの穴をあけておきます。



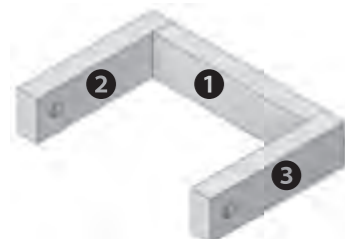
### ・あんどん籠の組み立て

説明書10ページを参考に「天板の貼り合わせ」と「あんどん籠の組み立て」作業を行います。  
上項で穴あけした⑮, ⑯があんどん籠の一番上になるように注意して組み立てます。  
あわせて土台も作っておきます。

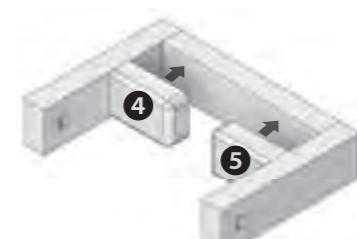


### ・取っ手の組み立て

あんどん籠の上部に取りつける取っ手を組み立てます。  
あんどん籠に取りつける前に仕上げなどを済ませておきます。



図のように①②③の材料を接着します。  
穴あけした部分の位置に注意します。



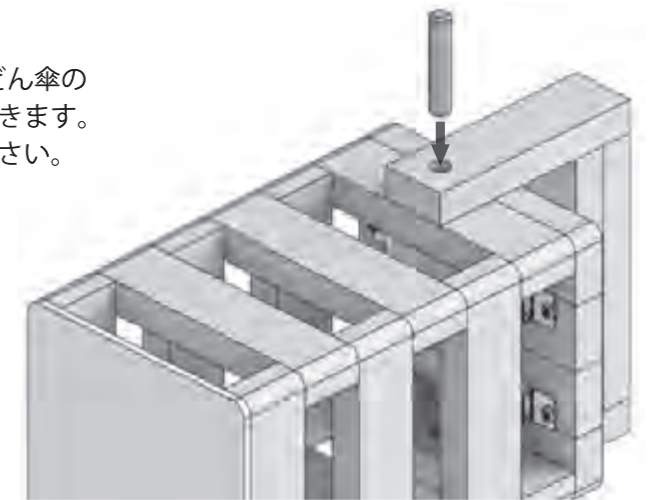
④⑤の部品を接着します。  
④⑤は内側で仕上げが難しい場所になります。あらかじめ仕上げ作業をしておくと後の作業が楽になります。



接着剤が乾いたら全体を仕上げしておきます。  
上図は穴の周りをφ10でフィレットして可動部が目立たないようにしてあります。

### ・あんどん籠の完成

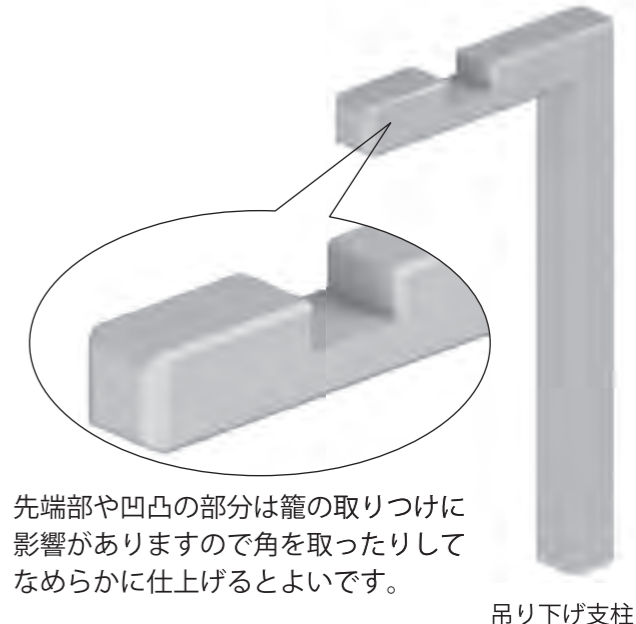
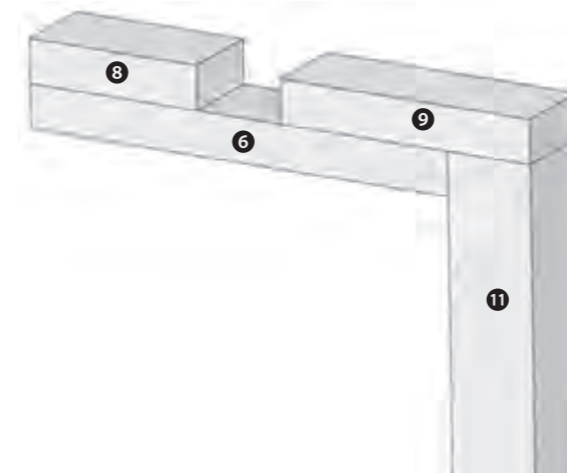
説明書11ページ「3.LEDの取り付け」, 「4. あんどん傘の取り付け」を参照してあんどん籠を完成させておきます。  
その後木ダボを使用して取っ手を取りつけてください。  
左右両側に同じ作業をします。



※ダボは木づちなどを使用して打ちこみます。  
強く打ちこむと木材が割れる原因になるので各支柱の穴位置を合わせながら軽く打っていきます。

### ・吊り下げ支柱の組み立て

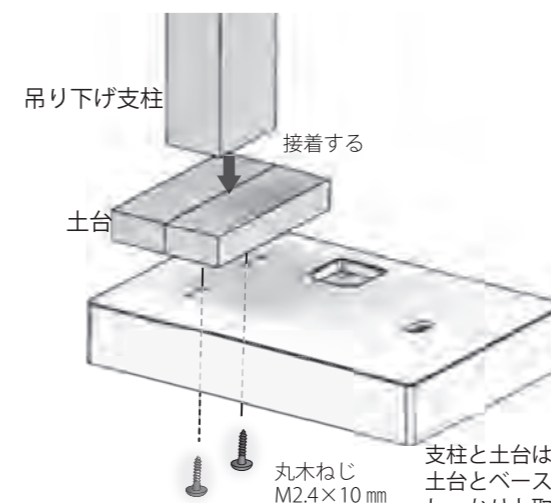
下図を参考にして吊り下げ支柱を完成させてください。  
凹凸の部分はあんどん籠の取り付けやすさに影響します。



先端部や凹凸の部分は籠の取り付けに影響がありますので角を取ったりしてなめらかに仕上げるとよいです。

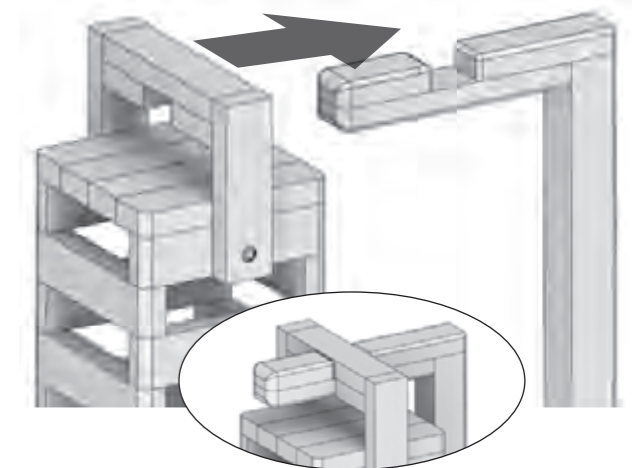
吊り下げ支柱

### ・吊り下げ支柱の取り付け



丸木ねじ  
M2.4×10 mm

支柱と土台は木工用接着剤で固定します。  
土台とベースは同梱の木ねじを使用してしっかりと取り付けおきます。



あんどん籠を吊り下げ支柱に取り付けます。